

【参 加 無 料】

～法改正対応をきっかけに、持続可能な物流の実現～
物流統括管理者ミーティング

会期 2025年12月17日（水）14:00～17:00

会場 CIVI研修センター新大阪東
大阪市東淀川区東中島1-19-4対象 荷主企業の経営者層、物流統括管理者の候補となる方
物流統括管理者選任制度の対象となるか不明な荷主企業の経営層
物流関連企業※で荷主企業の動向に関心のある経営層、管理職の方
※物流関連企業：物流課題解決に資するサービスやソリューションを提供している企業

定員 50名 ※最少催行人数 20名

参加のおすすめ

改正物流総合効率化法による物流統括管理者選任義務化まで、約半年となりました。

2026年4月1日の施行に向け、対象企業は物流統括管理者を中心とした体制構築と、積載効率改善・待機時間短縮・ドライバー待遇改善・適正な物流費用負担など、取引先と協調した全社的な対応が求められます。また、対象企業だけでなく、協力会社にも情報提供が求められる可能性が高く、サプライチェーン全体での理解と対応が不可欠です。

本会合では、物流統括管理者制度の理解に加え、荷主企業における2024年問題対応や改正物効法対応の実態について企業事例を交えてご紹介いたします。荷主企業だけでなく、物流関連企業を交えて、幅広い立場からの課題や対応策を共有し、企業間の交流を通じて新たな知見や連携の可能性を探ることを目的としています。

持続可能なロジスティクス・物流の実現に向け、関係各位の積極的なご参加をお待ちしております。

プログラム

14:00～14:05	【開 会】
14:05～14:25 (20分)	【イントロダクション】 JILSアドバイザー／家電パレット協同利用協議会 事務局 元・パナソニック㈱ 物流企画部 日本地域物流政策統括 主幹 花田 克也 氏
14:25～15:05 (40分)	【企業事例紹介】 《製造業の視点から》 ホクシン株式会社 営業業務部長 矢野 勝己 氏 (日経ビジネス CL0オブザイヤー 2025「Hacobu賞」受賞)
15:05～15:20	休 憩
15:20～16:00 (40分)	【企業事例紹介】 《卸売業の視点から》 株式会社P A L T A C 理事 事業開発本部 副本部長 佐塚 大介 氏
16:00～16:10 (10分)	【JILSの取組紹介】 「物流統括管理者 連携推進会議（J-CL0P）のご紹介」
16:10～16:20	休 憩
16:20～17:00 (40分)	名刺交換会 (講演者、参加者相互のネットワーク形成を支援します) ※都合によりご対応いただけない講演者がいる可能性があります。
17:00	閉 会

※諸事情によりプログラムが変更になる場合がございます。ご了承ください。

参加申込
方法

申込は右記の2次元コードまたは以下のURLよりお申込みください。

<https://www1.logistics.or.jp/network/ka12.html>

問 い 合 わ せ 先

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 関西支部
大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル11F
E-mail kansai@logistics.or.jp

個人情報の取り扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー（<https://www1.logistics.or.jp/privacy.html>）をご覧ください。
なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本交流会に関する確認・連絡・参加者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内にお送りする際に利用させていただきます。